



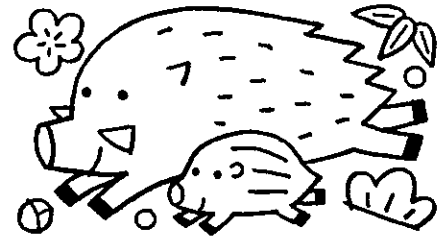
きたっこだより NO.10

園目標：げんきいっぱい えがおいっぱい ともだちいっぱい



H31.2.4 朝原

今年のお正月は雪がなく、例年よりずいぶん暖かい
過ごしやすいお休みになりましたね。「お年玉いっぱい
もらって〇〇買ったよ」「おみくじ引いたよ」など子ども
たちの元気な報告から、休み中ご家族で過ごされた楽しい
時間が思い浮かびました。



さて今年には皇位継承という歴史的な年にあたり、4月30日に平成が終わります。今
まで「平成生まれ」と聞くと「若い!!」と思っていました。また更に次の時代がや
ってくると思うと『昭和』がますます遠のいていく気がします。さみしい気もしますが、
新天皇の下で新たな気持ちにもなりますね。新しい元号はお楽しみですが、良い時代で
あってほしいと願っています。

正月あそび



かるた取り、こま回し、すごろく、福笑いなど各クラスで正月あそびが盛り上がって
います。かるたは、**年少さん**はまだ絵を見て取る子が多いですね。経験のない子もいた
ようですが、ルールを覚えながらクラスで何度か遊ぶうちに楽しさが分かってきたよう
です。**年中さん**になるとひらがなにも興味を持ち始め、自分の名前に入っている文字は
取ろうと頑張ったり、読み手が読み始めると急いで絵札を探したりと競争心が見られま
す。取ったかるたの枚数を友だちと数えることも楽しみのひとつです。**年長さん**になると
「わたし、読む人!」と、読み手も交代しながら子どもたち同士で進めていく姿が見
られます。読み終わらないうちに取ってしまう子も多く、保育士もかなわないほどのス
ピード感です。かるた取りひとつをとっても、子どもたちの成長がとてもよく分かりま
す。かるたと同じくらい、子どもたちが大好きなのがトランプです。「パパ抜き」「神
経衰弱」「七並べ」など、保育士も真剣になってしまいますが「神経衰弱」だけは子ど
もたちには勝てません。子どもたちの記憶する能力はすごいですね。ご家庭でもぜひ、
かるたやトランプでお子さんに挑戦してみてください。



ちびっこうんどう広場

(年中・年長)

6月に年長さん対象に行われた「ちびっこうんどう広場」今回も『萩原スポーツクラブ』の黒木さんにお越しいただき、年中さんと年長さんに指導をしていただきました。今回が初めての年中さんは、何が始まるのかワクワクして目を輝かせています。ボールを投げたりキャッチしたり転がしたりしますが、ボールはなかなか思うようにいってくれない、キャーキャー言いながらボールを追いかけていました。ジグザグ走りやケンパなど様々な動きを入れたゲームをリレー方式で行い、応援にも力が入りました。年長さんは前回の経験もあり、コーチからの指示にも素早く反応していました。保育士の援助なしでゲームを進めることができ、1年の成長を感じました。とても楽しそうに体を動かす子どもたちを見て、日頃の保育の中にもぜひ取り入れていけるとよいと思いました。年中さんは今月にもう一度予定していますので、次はどんな楽しいことが待っているかワクワクしています。

コマ回し大会

今日の日を楽しみに張り切ってコマ回しの練習をしてきました。しかし本番は、練習を1回した後のたった一度のチャンスです。クラスでコマ回し競争を何度かして自信满满で大会に臨んだのですが本番でいつもの力を発揮できない子も沢山いました。目に涙をためている子やこっそりと泣いている子、「金メダル欲しかった」と言いにくる子もいて、保育士も胸が痛みました。しかしクラスへ戻って保育士から、今までの頑張りをほめてもらい、みんなに『がんばり賞』のメダルをもらおうと「また練習する」「今度は金メダルとる」と元気が出てきました。悔しさをバネに成長していく姿はとてもたくましいですね。



皇樹の杜ソリあそび

年長

今年は雪が少なく、ソリあそびが初の中止になってしまうのではないかとギリギリまで心配しましたが、この日に合わせたかのように『皇樹の杜』だけには雪が積もってくれました。毎年みなみこども園の年長さんと一緒に行きます。まずは自由に滑る時間でしたが、恥ずかしくてなかなか関わることができませんでした。そこで、きたとみなみの子でペアになり、一緒にソリに乗って赤組対白組のソリすべり競争をしました。「一緒に滑ろ」と誘うところから始まり、声をかけ合いながらソリに座り、滑り終わった後には手を繋いでのぼってくる姿も見られ、何とも可愛かったです。「次は一緒にドッチボールをしようね」と楽しみにお別れをしました。萩原小学校へ行く子たちにとっては4月から一緒に学校へ通う仲間です。一足早く友だちをつくって、安心して入学できるとうれしいです。尾崎小へ行く子も同じ萩原の子どもたち。違う学校にも友だちがいるって素敵なことですね。